

令和5年度 第2回鳴門高等学校学校運営協議会 議事録（概要）

1 日 時 令和5年11月22日(水) 10時から12時まで

2 場 所 鳴門高等学校 視聴覚室

3 会 議

(1) 開会

(2) 学校長挨拶

本校の現状について

- ・本年度は新型コロナウイルス感染症が落ち着き、文化祭や体育祭、講習会、講演会等、以前の通常モードの学校の教育活動ができるようになった。
- ・部活動について、特に硬式野球部や陸上競技部等が活躍しており、学校全体としてもよい雰囲気である。

(3) 協議

ア 令和5年度の鳴門高校の取組について、学校側より3件の報告をした。

(ア)令和5年度の校則の見直しについて

生徒へのアンケートの結果と、その結果を踏まえて実施したことを説明した。

(イ)県教育委員会指定人権教育研究発表について

10月25日に本校で実施した、県教育委員会指定人権教育研究発表会兼徳島県高等学校・特別支援学校人権教育研究大会について報告した。

(ウ)定時制の近況について

人数の増減、卒業予定者の進路、生徒生活体験発表大会（15年ぶりの最優秀賞受賞）、体育祭・文化祭について報告した。

イ 授業参観（第3限の授業）

ウ 熟議・意見交換

「取組に対する感想や意見について、また鳴門高校の授業等について」

「学校運営協議会でできること・やりたいこと」

●校則の見直しが参考になった。中学校では業者が絡むものについての校則の見直しがなかなか進まないジレンマがある。

●鳴高生としての誇りをもってほしい。

校舎や駐輪場、生徒の様子を見てすごいと思った。私物が何も置かれていない廊

下に驚いた。非常に落ち着いている。
数人の生徒の化粧・頭髪等の服装違反が気になる。
自転車の無灯や、スマホを見ながらの運転が気になる。
町に鳴高出身者も多いので挨拶等を心掛けてほしい。

- 情報発信をしてほしい。
広報になると、リビング鳴門、テレビ鳴門、徳島新聞、図書館だよりを活用し、もっと鳴高を知ってもらうようにしてはどうか。学校説明会でもっと鳴高のPRをしてほしい。
- 校舎や駐輪場がきれいに整理されている。
校則の見直しに生徒が参加しているのがすばらしい。
生徒の意見を反映させたグランドデザインを。(生徒が自分でどんな自分になりたいかを考える。)
- 鳴門市芸能祭でのダンス部の踊りがすばらしかった。
- 定時制が不登校の生徒の受け皿として機能しているのは大切。今後も定時制の話を知りたい。
- 子ども食堂に鳴高生が参加している。
今年から鳴高も斎田公民館での人権の展示に参加した。
スマホを見ながらの自転車運転が気になる。一方で挨拶してくれる生徒もいて嬉しかった。
英語の授業のレベルはもう少し高くてもいいのでは。
- 生徒心得に対する生徒の理解度はどうなのか。生徒に対して生徒心得の説明をどのようにしているのか。
- 人権の公開授業について、3年のテーマがクラスによってバラバラだったのはどういうことか。1年を通して見ればすべてのクラスが同じテーマを扱うようになっているのか。また、研究主題にある「地域」とはどこのことなのか。

(4) その他

第3回学校運営協議会(令和6年2月開催予定)について連絡した。

(5) 閉会